

第29回 さめうらの郷 SATO

とき 平成25年11月10日(日)
(雨天決行)

ところ 高知県土佐郡土佐町

湖畔マラソン大会 2013

四国のおへそで大自然の中を走ろう



主催

【湖畔マラソン実行委員会】

土佐さめうら観光協会・土佐地区商工会・土佐町婦人会
土佐町生活改善グループ・土佐町 Happiness スポーツクラブ
水資源機構・JA土佐れいほく・土佐町森林組合
㈱高知銀行・㈱四電工・四国電力㈱・無線クラブ
土佐町議会・土佐町社会福祉協議会・土佐町

後援

高知新聞社・朝日新聞高知総局・読売新聞高知支局
毎日新聞高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送
KUTV テレビ高知・KSS さんさんテレビ・㈱エフエム高知
土佐本山ライオンズクラブ・土佐町教育委員会

Runners Chip

さめうらの郷湖畔マラソン

検索

大会公式ホームページ e-marathon



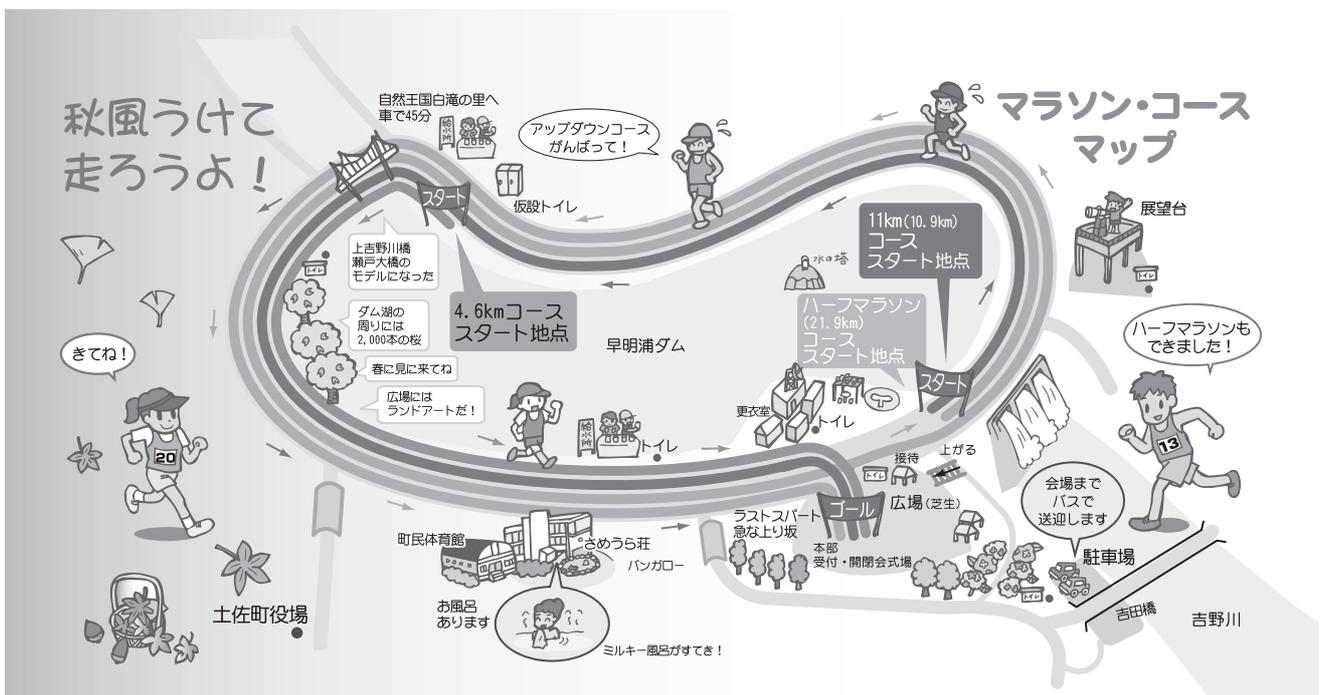
大会情報は
携帯電話からも
簡単アクセス！
QRコードをよみて下さい。

平成25年11月10日(日)に第29回さめうらの郷湖畔マラソン大会が開催されます。ハーフの部(21.9 km)、11 km の部、4.6 km の部の3部門で競技を行います。大会への参加、参加選手の応援をよろしくお祈いします。また、大会当日のスタッフも募集しています。

大会に関するお問い合わせ等は土佐町教育委員会事務局(電話 82-0483)までお問い合わせください。

※ご協力をお願い

- 競技中(9:00~14:00)のコースの中への車両乗り入れはスタッフの指示に従ってください。
- コース周辺にお住まいの皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をよろしくお祈いします。

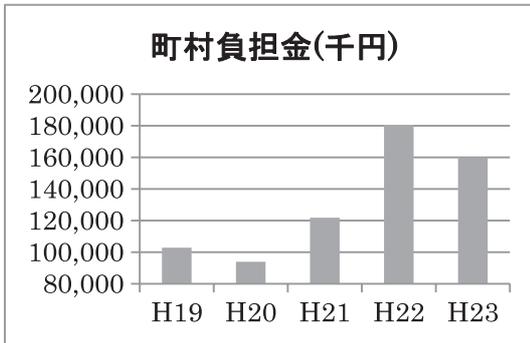


お知らせ

老人福祉施設「嶺北荘と大豊園」の民営化について

嶺北広域行政事務組合（嶺北広域）では、老人福祉施設「特養嶺北荘（定員50名）」と「養護大豊園（定員60名）・特養大豊園（定員30名）」を、嶺北地域における高齢者福祉の中核施設として運営してまいりました。利用者の皆様には、より充実したサービスの提供や、介護環境の向上に務めております。施設の運営は、一般的に介護サービス収入等で運営しなければならぬ所ですが、実際は、サービス収入等に比べ両施設の運営経費が多い赤字経営となっております。その

補填として毎年支出している町村負担金も増大し、平成22年度で約1億8千万円、平成23年度では約1億6千万円となっております。



区分	H19	H20	H21	H22	H23
町村負担金(千円)	102,756	93,904	121,807	180,498	159,923

一方、嶺北広域構成5町村の財政は、人口減と高齢化に加え地方交付税の削減等により大幅に悪化しており、負担金の維持が極めて厳しい状況になっております。この事態に対応するため嶺北広域では、民間でできることは民間での基本方針の基で、平成24年度に老人福祉施設民間移譲の検討を行いました。検討では、施設の経営分析を行い、高知県内での民営化関係の状況調査や高知県の民営化実績なども調査し、嶺北地域での老人福祉施設の安定的な継続と充実・発展を総合的に検討した結果、民間活力の導入による経営改善が最適と判断して老人福祉施設民営化の方針を決定しました。

具体的には、平成26年度に嶺北荘、次いで平成29年度には大豊園を民営化する計画で作業を進めていきます。民営化となっても、入所者、利用者の皆様には、今のままでご利用頂けることに福祉サービスが低下することなく維持され、安心して利用して頂けるような施設となるよう作業を進めて参ります。

関係町村の住民の皆様には、嶺北広域が運営する老人福祉施設の民営化に向けた方針にご理解頂き、ご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。なお、民間移譲の進捗状況については、広報等でお知らせしていきますのでよろしくお申し込み申し上げます。

嶺北広域行政事務組合

子どもの人権110番

実施期間

平成25年

9月30日(月)から

10月4日(金)まで

※土・日は実施いたしません



時間

午前8時30分～午後7時

電話番号

0120(007)110

※フリーダイヤル

※IP電話からは接続できません。

取扱内容

- いじめ、体罰、児童虐待等、子どもをめぐる人権問題
- インターネットを通じたいじめ情報の削除等

※本件に関するお問い合わせは：

高知地方務局人権擁護課

電話 0888-8222-3503

手話通訳者全国統一試験

試験日時	12月7日(土) 9時から	
試験会場	高知市南部健康福祉センター (高知市百石町3丁目1-30)	
出願方法等	出願期間	9月1日(日)～10月11日(金)
	募集案内配布場所	高知県聴覚障害者情報センター (高知市越前町 こだかさ更生センター3階)
	募集案内配布期間	9月1日(日)～10月11日(金)
	受験案内配布方法	上記センターに来所または郵送で受験案内を取り寄せ。 受験案内を郵送で取り寄せる場合には、「受験案内の請求」と用紙に記入し、住所と宛名を記載した返信用封筒(長形3号封筒)と合わせて、「高知県聴覚障害者情報センター 手話通訳者全国統一試験」係あて送付。
内 容	「手話通訳者全国統一試験」の実施	
対 象 者	手話通訳者養成課程修了者または同等の知識及び技術を有する者	
受 験 料	無 料 (高知県聴覚障害者情報センターが実施する事前勉強会に参加する方は別途受講料が必要)	
問い合わせ 申し込み先	〒780-0928 高知市越前町2丁目4-5 高知県聴覚障害者情報センター 電話 088-823-5922	

※高知県担当：障害保健福祉課 澤田 電話：088-823-9634

要約筆記者養成講座 (前期課程)

内 容	聴覚障害者に文字で情報を伝える要約筆記者の養成講座です。 今年、前期課程(手書き・パソコン)全17回の受講者の方を募集します。 (前期課程を修了した方を対象に、翌年後期課程の講座を行います。)
対 象 者	前期・後期の講座修了後、要約筆記者として継続して活動できる18歳以上の方
期 間	10月5日～翌年2月中旬 全17回 毎回土曜日9:00～12:00
場 所	高知市障害者福祉センター(高知市旭町2丁目21-6)
定 員	手書き要約筆記者 15名、パソコン要約筆記者 15名
受 講 料	無料(ただしテキスト代等の実費が必要)
申込期間	9月1日(日)～9月28日(土)
申込方法	申込先へ電話又はFAX(住所、氏名、電話番号を記載)
申し込み・ 問い合わせ先	特定非営利活動法人 要約筆記高知・やまもも 養成講座担当：廣田 電話 & FAX：088-842-2519 事務局 E-mail: hikkihirota@mf.pikara.ne.jp

住 宅 ・ 土 地 統 計 調 査

10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

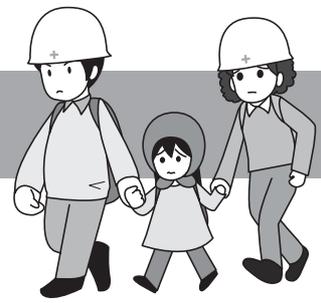
この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約350万世帯の方々を対象とした大規模な調査です。

統計調査員が調査世帯へ調査票の記入をお願いに伺った際には、調査票へのご記入、又は、インターネットでの回答をお願いします。

○お問い合わせ 総務企画課 総務係 電話 82-0480



特 別 警 報



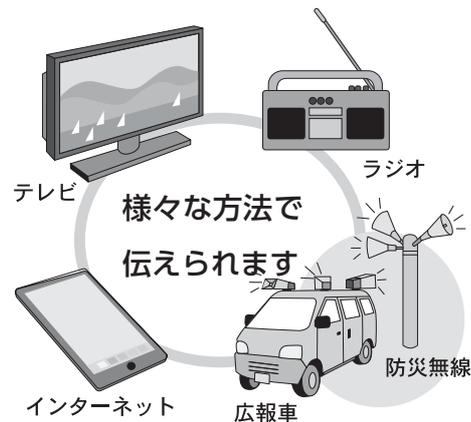
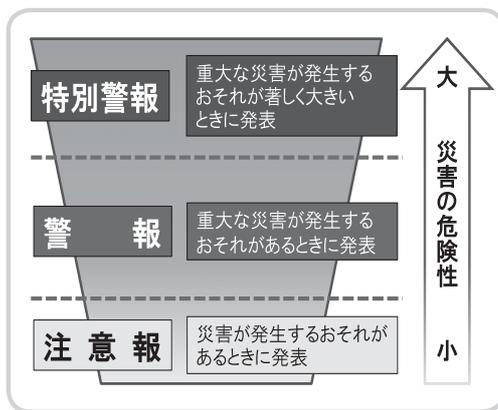
8月30日午前0時から

『特別警報』の発表を開始します。

気象庁はこれまで、大雨や津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。より甚だしい大雨や大きな津波等が予想され、重大な災害による危険性が高まっていることをお知らせし、特別な警戒を呼び掛けるために、新たに「特別警報」を発表します。特別警報の対象とする現象は「東日本大震災」、我が国の観測史上最高の潮位を記録した「伊勢湾台風」の高潮、紀伊半島に甚大な被害をもたらした「平成23年台風第12号」の豪雨等が該当します。

特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。屋外の状況や、避難指示・勧告等に留意し、ただちに**命を守るための行動**をとってください。

また、大雨等の被害を防ぐには、時間を追って発表される注意報、警報やその他の気象情報を活用して、早め早めの行動をとることがあなたや家族の命を守ります。



特別警報の詳細は、気象庁ホームページでご確認ください。

<http://www.jma.go.jp/>

詳しくは

気象庁 特別警報

検索

お問い合わせ先

気象庁高知地方気象台防災業務課 (電話) 088-822-8882

保管物件（通貨・証券等）の返還について

税関では、終戦当時に外地から引き揚げて来られた方からお預かりした通貨・証券等をお返ししています。返還の申し出は、ご本人ばかりではなく、ご家族の方でも結構です。

お心あたりのある方は、税関までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

高知税関支署

住所：高知市棧橋通5-4-55 高知港湾合同庁舎内

電話：088-832-6131

皆さんの地域の 「人と農地の問題」

について考えてみませんか

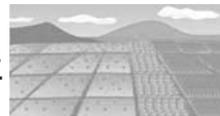
(人・農地プラン／新規就農／農地集積)

高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などの「人と農地の問題」があり、5年後、10年後の展望が描けない地域が増えています。

皆さんの地域ではいかがでしょうか？

地域の皆さんで話し合っけてプランを作り、実行していくことによって「人と農地の問題」を解決しましょう。

プランの作成や就農者の増加、農地の集積を応援します。



1 人・農地プランは、人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」です。

☆ 集落・地域における話し合いによって、

- ◎ 今後の中心となる経営体（個人、法人、集落営農）はどこか
- ◎ 中心となる経営体へどうやって農地を集めるか
- ◎ 中心となる経営体とそれ以外の農業者（兼業農家、自給的農家）を含めた地域農業のあり方（生産品目、経営の複合化、6次産業化）

などを決めていただきます。



〈集落における話し合いにあたって〉

- 人・農地プランの範囲は、地域的なまとまりを持つ農業集落や地域をエリアとすることを基本としますが、地域の実情に応じて複数集落やもっと広いエリアでも可能です。
- 地域の将来に関する話し合いですので、経営主だけでなく奥さんや子どもさんも積極的に参加してください。

2 人・農地プランには、様々なメリットがあります。

☆ 人・農地プランに位置付けられると、

- ◎ 青年就農給付金（経営開始型）
※準備型（研修中）は、人・農地プランと関係なく給付します
- ◎ 農地集積協力金（中心となる経営体に農地を提供する方）
- ◎ スーパーL資金の当初5年間無利子化（認定農業者）

といった支援を受けることができます。

〈市町村による検討会の開催〉

- 市町村は、話し合いを受けて人・農地プランの原案を作成し、農業関係機関や農業者の代表で構成する検討会を開催します。
- ※検討会のメンバーの概ね3割は女性
- 検討会の審査の結果適当と判断されたものは、市町村が人・農地プランとして正式決定します。

3 人・農地プランは、随時、見直すことができます。

☆ 最初からパーフェクトなプランにする必要はありません。
必要な部分から始めて、順次拡大していくことで構いません。
一旦プランを決めても、

- ◎ 新規就農者が新たに出てきたとき
- ◎ 集落営農・法人を立ち上げ、中心となる経営体となるとき
- ◎ 引退を決意して農地集積協力金をもらおうとするとき

などは、見直せば、2のメリットを受けられます。

お問い合わせ先
中国四国農政局高知地域センター
088-875-2151
高知県農業振興部農地・担い手対策課
088-821-4512
土佐町役場産業振興課
0887-82-2450

ご存じですか 公証制度

10月1日(火)から10月7日(月)は「公証週間」です。「公証制度」とは、皆さんが不動産の売買・金銭の貸し借りなどの重要な契約を交わしたり、遺言をされたりする際、法務大臣の任命する「公証人」に依頼して、法的に特別の証拠力が認められている文書(公正証書)を作成することにより、後日のトラブル防止と取引や財産の安全の確保を図る制度です。公証週間中は、土曜日でも無料相談を行います。

無料公証相談

と き

平成25年10月5日(土)
午前10時から午後12時まで及び
午後1時から午後4時まで

と ころ

高知合同公証役場(電話相談もできます)
高知市本町1丁目1番3号
朝日生命高知本町ビル3階(中央公園西、堀詰電停北)

電話番号

088-823-8601 088-824-8427
088-872-4764

全国一斉！ 法務局休日相談所



高知地方法務局では、土地、建物や会社の登記手続き、相続や遺言等に関する相談を始め、戸籍、供託、人権に関する相談、土地の境界に関する相談等、次のとおり、1日無料相談所を開設します。

予約は不要となっていますので、是非ご利用ください。

【日 時】

平成25年10月6日(日)
午前10時から午後3時まで

【相談内容】

登記・戸籍・供託・人権擁護に関する相談、
土地の境界に関する相談

【相談員】

法務局職員、司法書士、土地家屋調査士

【開設場所】

高知地方法務局香美支局
香美市土佐山田町旭町1丁目4番10号
土佐山田地方合同庁舎

【連絡先】

高知地方法務局香美支局
電話 0887-52-3049

「無料法律相談会」開催

来る10月1日から始まる「法の日」週間の行事の一環として、下記のとおり無料法律相談会を開催することとなりました。

日 時

平成25年10月3日(木)
受付 午後0時30分から午後3時まで
相談 午後1時から午後5時まで

場 所

高知市本町五丁目3番20号
高知共済会館COMMUNITY SQUARE 3階

共催機関

高知弁護士会、高知地方検察庁、
高知地方法務局、高知地方・家庭裁判所

問合せ先

高知地方・家庭裁判所事務局総務庶務係
電話 088-822-0576 (ダイヤルイン)

平成25年度秋募集要領

JICA

「青年海外協力隊」及び 「日系社会青年ボランティア」

青年海外協力隊とは、開発途上国の人々と共に生活し、相互理解を図りながら、技術や経験を活かして人々の自助努力を促進させる形で協力活動を展開していく海外でのボランティアです。

日系社会青年ボランティアは、青年海外協力隊とほぼ同じ制度で実施されていますが、中南米の日系人・日系社会への協力を通じてその国の人々や社会へ貢献するボランティアです。

募集期間

平成25年10月1日(火)～
平成25年11月5日(火)〔消印有効〕
※海外から応募する場合は、平成25年11月7日(木)必着

応募資格

満20歳(平成26年4月1日時点)から満39歳(平成25年11月5日時点)の日本国籍を持つ方

詳細は… JICA ボランティアウェブサイト

URL:<http://www.jica.go.jp/volunteer/index.html>

短歌会作品（順不同）

六月

新緑の下を流れる谷川に幼児遊ばず人影の見ゆ

和田 幸

晴着きた幼なき男の子の写真手に憲法九条危ぶみている

山中 和子

もらいものなれど玄関に飾りあるドライフラワーの薔薇生き生きす

杉本 基子

いつ見てもどこから見ても美しい世界遺産となりし富士山

藤田 兆大

朝まだき姿見えねどカッコーやうぐいすの声に心和みぬ

澤田 登恵

震災も放射能もなき里のただありがたく高き空見る

伊藤 孝恵

夜ごときて花びらかじるナメクジはアリバイ残して明け方かくれる

筒井恵美子

毎日聞く地震に津波活断層心にとめて我は生きたし

和田 豊

七月

子に乗せて赤良木線を日に行けばカーブの向うも見えてくるなり

澤田 光恵

拍手わくウィンブルドンの決勝戦マレーの勝利にイギリスの歓喜

和田 豊

使ったが元にもどすは重たくて古いミキサ下の段へ置く

筒井恵美子

曾孫を一月経ったとだいて来る八十違いの命の温み

澤田 登恵

うだる夏吹き出る汗を拭いつつ日陰選びて伸びし草引く

山中 和子

この暑さ仕舞こみたる扇風機時代物だがまだまだ動く

杉本 基子

農協も郵便局も休みの日人影のなくふいに寂しき

伊藤 孝恵

「ただ今」と声はり上げて灯を点す一瞬にして部屋は呼吸する

和田 幸

車内にて押し合ひへ押し合ひ騒ぎぬるこの男の子らに老後はありや

（憲法九条危うし）

藤田 兆大

俳句会作品（順不同）

六月

植田なる天空の郷燕飛ぶ

次郎

時鳥今年も山に婆や生き

須美子

対岸や闇の深さに河鹿鳴く

昭子

梅つけるは姑に教はる塩かげん

小玉

くちなしの花も匂も雨に濡れ

照子

七月

携帯もヘソクリも無し昼寝せり

次郎

鯉入れて一石二鳥稲田かな

須美子

木洩日に音の流れて夏の沢

昭子

田を植えるさなぶり届く手巻寿司

小玉

おひねりをばらばらばらと夏舞台

照子

八月

宇宙には花火とどかず砕け散り

次郎

今日も晴れ明日も晴れ晴れ夏バテリ

須美子

背伸びして星とたわむる月見草

昭子

農日記小豆をまけとねむの花

小玉

糸ほどの湧水となり稲田かな

照子

コスモス句会作品（順不同）

五月

味付は塩ひと振りの豆ごはん

千代子

朝日さす庭一面につぼすみれ

満貴子

柿若葉夕陽背負ひて庭の隅

昭子

山一面黄色くなりし竹の秋

美恵子

六月

三月ぶり帰るわが家や苔の花

美恵子

一山を映して植田静かなり

千代子

雨やどりする売店や枇杷熟るる

満貴子

靴の音遙かに聴くや夜の新樹

昭子



